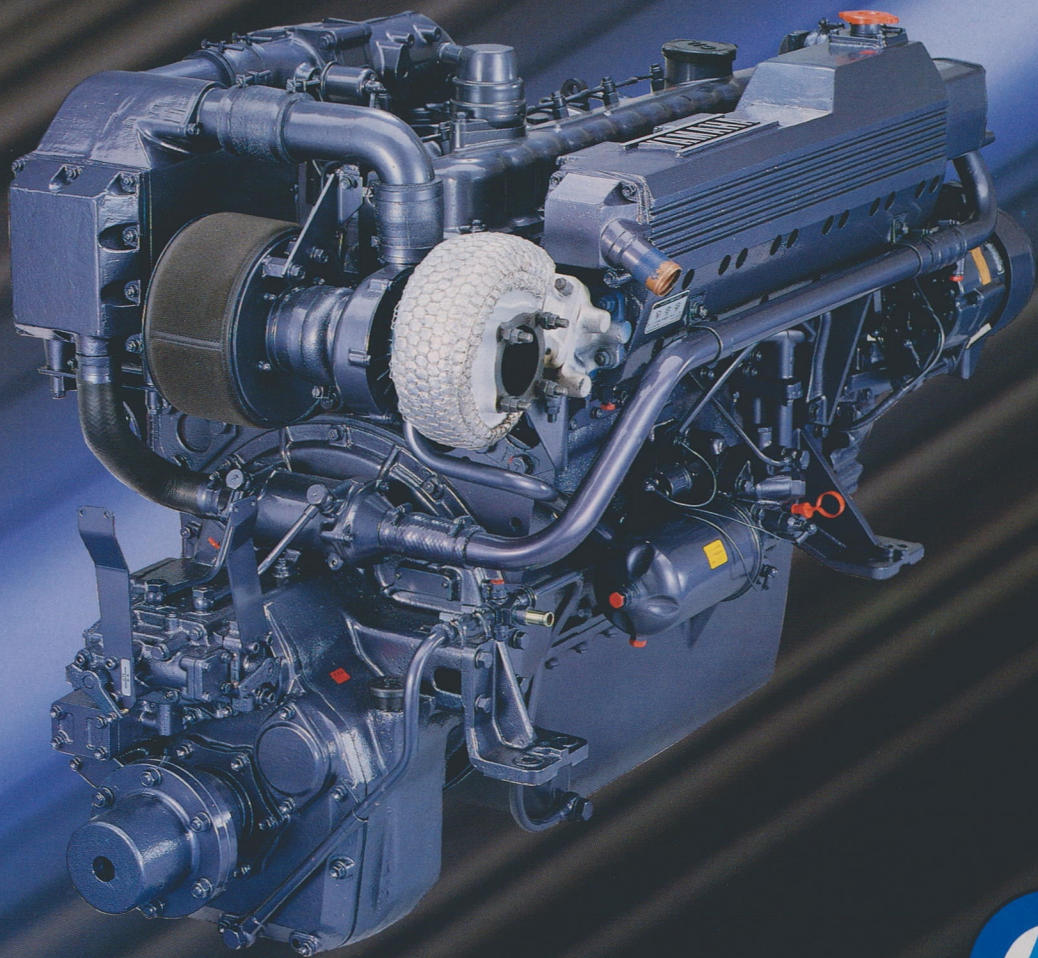


ヤマハディーゼル

MD620K



YAMAHA

YAMAHA TURBO

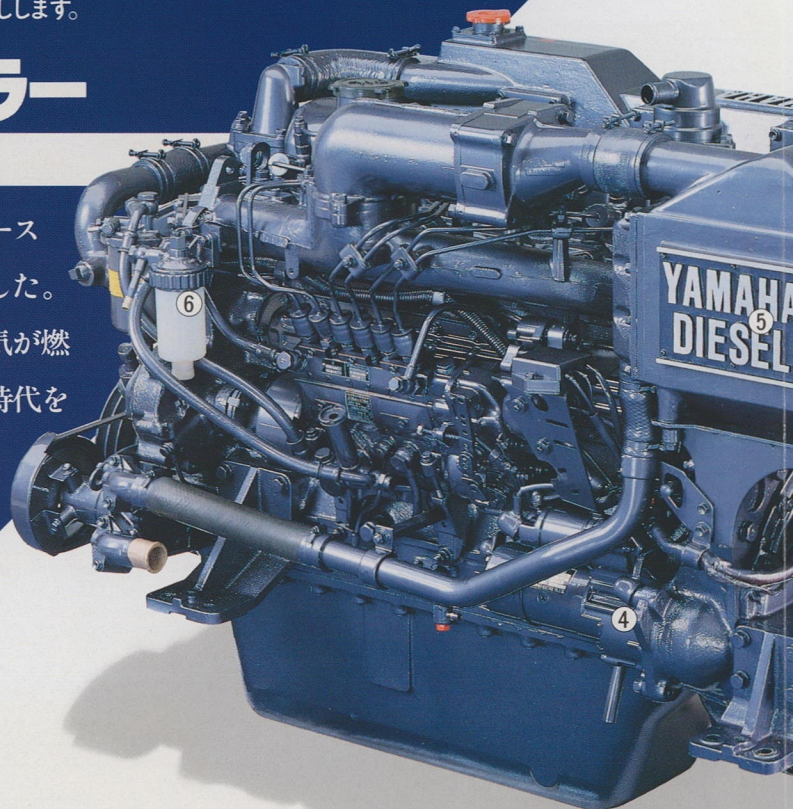
トータルな漁船づくりから生まれる 理想のディーゼルエンジン

いま、漁船に求められているもの、それは、船体とのコンビネーションで卓越した低燃費とパワーを発揮する、高性能エンジンです。ヤマハは、FRP漁船のトップメーカーとしての豊かな経験と技術を基盤に、漁船の性能をフルに引き出すディーゼルエンジン開発を推し進めています。今日から明日の漁場へ…ヤマハディーゼルは力強く沿岸漁業をあと押しします。

ヤマハターボ&エアクーラー

高効率ターボを搭載

過給圧を大きく高めた、最新ターボを搭載。タービンケースの内面形状に、ターボチャージャーの高効率を追求しました。高性能エアクーラーとのコンビで、さらに密度の濃い空気が燃焼室に供給され、強力パワーが生み出されます。ターボ時代を先駆けるメカニズムです。



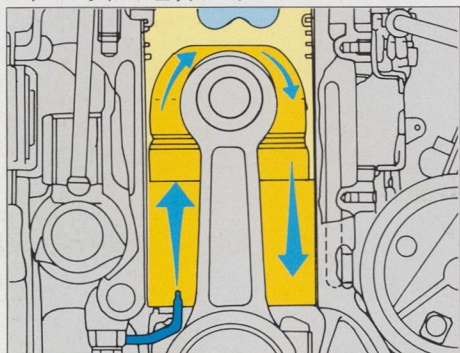
さらに一歩、ターボパワー

最大出力215馬力、乾燥重量735kg。最新ターボ搭載。

ハイパワーを支える耐久性

ピストンを冷却するオイルジェットシステム。クランクシャフトの強化など、高出力ディーゼルにふさわしい耐久性・信頼性が折り込まれています。

■ヤマハオイルジェットシステム



経済性を徹底追求

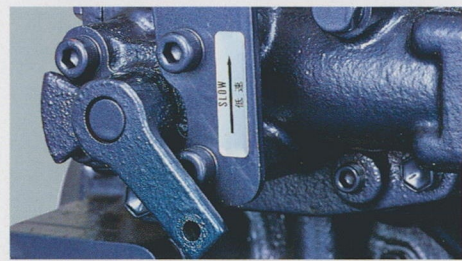
燃焼効率の徹底追求から生み出された直噴燃焼室を採用しました。最新ターボとの組み合わせで、燃料をムダなくパワーへと転化します。また、オイル交換時間は300時間と長く、オイル消費も軽減。一歩先を行く経済性です。

重量わずか735kg

ひとクラス下のプロフィール、仕上りはあくまでもコンパクトです。船体への搭載性を高め、エンジンルームにゆとりが生まれます。さらに、重量は735kg。馬力当り重量は、わずか3.42kgです。漁船の高性能・経済性をハイレベルで実現する小型・軽量設計です。

微速装置を標準装備

風・潮流に向って船を停止させたり、超微速を必要とする漁には欠かせない装備です。リモートコントロールで、作業をしながらの操作が行なえ、ストロークが大きい操作レバーが、微妙なスピードコントロールを可能にしました。(リモートコントロールヘッドはオプション)





MD620K

ヤマハターボ/エアクーラー付

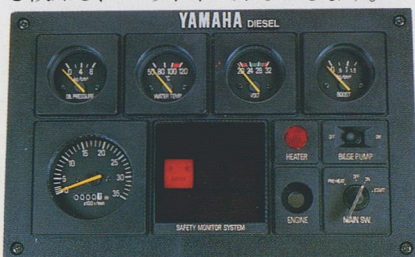
最大出力215馬力(限定軽作業仕様)

を極めた6気筒直噴式。

ハイパワーを支える信頼のメカニズムを導入しました。

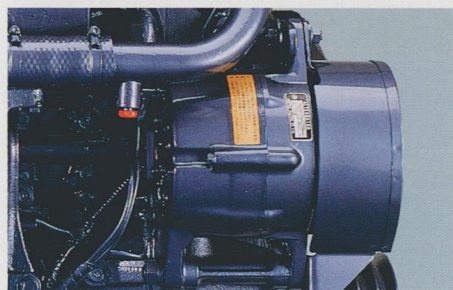
ヤマハセーフティモニターシステム

メーターパネルは、エンジン回転・油圧・水温・電圧・ブースト圧計など、充実した計器類を見やすくレイアウトしました。しかも、万一のエンジン各部の異常を電子の目がチェックするヤマハセーフティモニターを採用、潤滑油圧・水分離器・充電状態などのトラブルを検知し、いち早くお知らせします。



850Wのオルタネータ

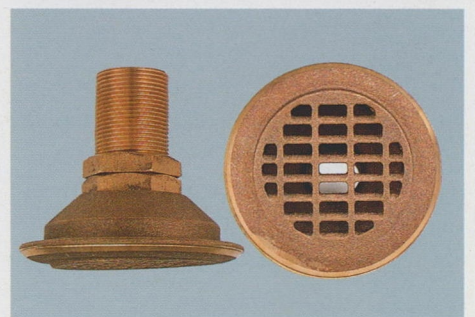
小型ながらも効率の良い発電能力を発揮、850Wのゆとりあるオルタネータです。各種機器類の電力取り出しにゆとりをもって応えます。また、ICレギュレーターの内蔵によって電波障害を防止したため、無線や精密機器への影響がありません。



充実の装備品

●低抵抗型キングストン

スピードアップをめざして、走行時の抵抗を軽減させました。



●インテーク・エア・ヒーター

寒い冬の朝でも一発始動を約束します。

